

## 長野市の歴史

西暦	年 月 日	おもなできごと
1868	慶応4年9月8日	明治に改元される。 善光寺領に長野村・箱清水村・平柴村・七瀬川原村、松代領に腰村・妻科村・茂菅村など、松代藩預領に権堂村、椎谷領に問御所村、松代領・椎谷領の混在に中之御所村等々が存在する。
1870	明治3年10月…… この年 ……	善光寺領が松代藩領に編入される。 伺去真光寺地籍で油井掘りに成功する。
1871	4年2月11日  29日  3月…… 6月22日  7月14日  8月……  11月20日  11月……	大政官布告により、善光寺領4か村と松代藩預領の権堂村は中野県管轄となる。 松代領に編入された善光寺領の長野村・箱清水村などと松代藩預領の権堂村は中野県に移管される。 中野県出張所を長野に置く。 中野県庁を中野より長野に移し、中野県を長野県と改称が認可される（7月25日に引越し、翌日開庁）。 廃藩置県が布告され、松代藩等12藩はみな県と改称し、信濃国に14県（旧12藩と伊那県・長野県）ができる。 箱清水村・鑪村が戸隠からの引水事業に取り組む（同6年3月に堰掘りが完成）。 14県が廃止され、北信に長野県、南信に飛騨一円を併せて筑摩県が置かれる。 長野県に聴訟課を設け、訴訟・裁判・警察の事務を行う。 長野県が長野県学校（郷学校）を正法寺内に設立する。
1872	5年7月1日	二等善光寺郵便役所を大門町新小路に開設する（のち、新町・西町・栄町・大門町・上後町に順次移転。同8年長野郵便局と改称）。
1873	6年2月23日  7月5日 9月2日  12月5日 この年 ……	（～27）徴兵令による徴兵検査が大勸進を会場に行われ、191人が合格する。 長野新報が発刊される（信濃毎日新聞の前身）。 長野県講習所を教員養成の仮教場として大勸進に開く。講習のための児童を募集し長野学校が誕生する。 長野学校を旧宝林院境内（現在の城山小学校付近）に新築し開校する。 丹波島に舟橋ができる。 善光寺が堂庭（同7年に元善町と改称）に小屋掛けを許可する。本建築の店と住居が建つ。
1874	7年7月16日  10月20日 11月15日	区制が大区・小区に改正され、腰と妻科等、長野と箱清水、権堂と問御所等の村々はそれぞれ同じ小区となる。 県庁舎が新築され落成する（現在の信州大学教育学部の地）。 長野村は長野町と改称し、町役場を白蓮坊内に置く（戸数 平民2千165戸・士族3戸、人口 8千73人）。
1875	8年6月17日 8月20日  12月2日  この年 ……	共立長野病院が長野県病院として大門町に開院する。 大門町旧本陣に長野県第三号長野警察出張所を設ける（同9年9月大本願境内に移転。同10年2月長野警察署と改称）。 長野県師範講習所が長野県師範学校と改称され、長門町の新校舎で開校式を行う（現在の市立長野図書館の地。同16年9月松本へ統合。同19年9月に長野に移転）。
1876	9年5月30日  7月…… 8月21日  10月……	郵便局で為替事務を始める（同11年3月貯金事務も開始）。 長野町と箱清水村が合併し、町名を長野町とする。 権堂村・問御所村・七瀬村が合併して鶴賀村となる。 朝陽学校が石堂にできる（のち後町に移転、後町小学校の前身）。 長野県と筑摩県が合併して長野県となり、長野町は新しい長野県の中心地となる。 長野区裁判所が県庁内に設置され、同年12月に大勸進内に仮庁舎を置く（同10年11月に松本地方裁判所長野支庁と改称、同15年1月長野始審裁判所と改称、長野治安裁判所を併置、長野地方裁判所の前身）。
1877	10年6月……	郵便局運荷馬車会社が、長野～軽井沢間の郵便運送の請負を始める。
1878	11年2月……	医員講習所を長野県病院内に設置する。

西暦	年 月 日	おもなできごと
	9月8日	(~10日) 明治天皇御巡幸。
	12月……	長野電信分局を大本願明照殿に設置する。
	この年 ……	県庁通りが開通する。
	……	鶴賀新地に遊郭を起工し、権堂の水茶屋を移転する。梅毒病院も設置する。
1879	12年1月4日	郡区町村編制法により、大区にかわって郡が編制され、上水内郡役所が長野町(大勸進内)に置かれる。上水内郡は、長野町・鶴賀村・茂菅村・妻科村・腰村等となり各町村に戸長役場を置く。
	3月26日	第一回通常県会が長野県師範学校講堂で開かれる。
	5月5日	第六十三国立銀行長野支店が開業する(本店松代は、同11年12月に開業。八十二銀行の前身)。
	9月30日	長野町で町会議員選挙を行い44人を選出する(同年10月に初の長野町会が長野学校で開会)。
1880	13年4月17日	長野銀行が開業する(県内初の私立銀行。のち長野貯蔵銀行等も認可され開業)。
	6月……	第十九国立銀行長野出張所が支店に昇格する(本社上田は、同10年に開業。八十二銀行の前身)。
	7月……	医員講習所が県立病院附属医学校と改称する(同15年7月長野県医学校と改め、長野公立病院は医学校の附属病院。のち長野町ほか4町村連合の公立病院。現在のJ A長野県ビルの地)。
	この年 ……	長野町の新聞記者らが自由民権の啓蒙活動を行う。
1881	14年6月24日	妻科村が南長野町と改称する。
	11月10日	腰村が西長野町と改称する。
1882	15年8月……	県内各地にコレラが流行し、長野町に検疫所が設けられる。
	この年 ……	長野町が衛生費・埋葬墓地設置費を新たに予算化する。
1883	16年3月10日	大勸進養育院が開院する。
	6月29日	上水内郡連合町村立上水内中学校を長野県師範学校の旧校舎を利用して設置する(同17年9月県立となり、同19年松本へ移転)。
	7月……	長野郵便局に駅通出張局を置く(同19年長野逓信管理局となり、郵便局と電話局の業務を管理)。
	12月26日	長野監獄本署が、三輪村の長野監獄署を合併し、旭町に新築移転して開署式を行う(同19年10月に長野監獄と改称)。
1884	17年3月12日	県内初の市立教育会の長野教育談会が設立される(同19年に信濃教育会に改稿)。
1885	18年4月……	県令により戸長は官選となり、長野町・鶴賀町・南長野町・西長野町・茂菅村は、連合戸長役場を元善町に置き、小学校も併合される。
	9月……	第二区検税員長野派出所を設置する(同29年11月長野税務署と改称)。
1886	19年4月1日	町立長野学校は上水内郡第一番学区長野学校と改称し、朝陽学校を南長野支校とする。
1886	4月……	中野保が師範学校予備校の役割を担う中野塾を開く(昭和4年に閉鎖)。
	この年 ……	花咲町通りが開通する。
1887	20年5月1日	城山館が城山に開館する。
	10月25日	県尋常師範学校を新築して県庁西隣に開校する(現在の信州大学教育学部の地。附属小学校も同年12月に開校)。
	12月21日	県会議事院が落成するも翌朝焼失する。再建のための有志者寄附金を集める(同22年10月に焼失前の位置に再建)。
1888	21年4月……	信濃銀行が大門町に開業する(大正12年に安田銀行と合併)。
	5月1日	直江津線(現在の信越線)「長野~直江津間」が開通し、長野駅が現在の地で開業する(同年12月に軽井沢まで開通)。
	この年 ……	正午の午砲(ドン)を城山で鳴らす(同22年2月狐池一本松・大正2年に旭山に移転)。
1889	22年1月……	長野一等測候所を城山に開設し、気象観測と統計業務を開始する(長野地方気象台の前身)。
	4月1日	町村制施行により、長野町・鶴賀村・西長野町・南長野町・茂菅村が合併して、新たに長野町となる(戸数 5千596戸、人口 2万4千529人)。

西暦	年 月 日	おもなできごと
	15 日	鶴賀村のうち、七瀬・居町は分かれて芹田村に入る。 戸長役場を町村役場、戸長を町村長と改称する（同年6月樋口兼利が初代長野町長に就任認可）。
	11 月 1 日	日本赤十字社長野委員会を県庁内に設置する（同23年4月に長野支部と改称）。
1890	23 年 2 月 16 日	大林区署が設置される（大正2年に廃止となり、小林区署に降格。営林署の前身）。
	5 月 ……	内閣鉄道局長野出張所器械場（鉄道工場）が創業する。
	9 月 ……	分県反対大会が城山で開かれる。
	11 月 3 日	丹波島に木橋ができる。
	11 月 ……	千歳町通りが開通する。
	12 月 3 日	長野始審裁判所が長野地方裁判所と改称し、長野治安裁判所が長野区裁判所と改称する。
1891	24 年 5 月 4 日	中南信の県会議員が県会に移庁建議書を提出し、県会が混乱する。
	6 月 2 日	東之門町より失火し、伊勢町・岩石町・元善町などが焼失する（59戸、およそ200棟が焼失）。
1892	25 年 6 月 24 日	西之門町より失火し、仁王門・大本願・長野小学校（現在の城山小学校）・院坊の大部分・桜枝町・西之門町・元善町・東之門町などが焼失する（267戸、およそ500棟が焼失）。
1893	26 年 4 月 1 日	信濃教育会員図書縦覧所を現在の若松町に開設する。
	この年 ……	「軽井沢～横川間」の鉄道が開通し、直江津線「直江津～高崎間」が全通する（高崎で日本鉄道と接続し、東京まで開通）。
1894	27 年 3 月 ……	天然痘が大流行する。
	6 月 6 日	町内各区の消防組を廃止し、公設消防組を設置するための協議会を開く（同年5月までに、大字長野・西長野・南長野・鶴賀などに設置）。
	10 月 29 日	長野尋常小学校の本校と南長野支校に子守教育所が開設される。
1896	29 年 4 月 10 日	長野町役場庁舎が東之門（現在の城山小学校構内）に新築し移転する。
1897	30 年 4 月 1 日	町立長野高等女学校が県内初の高等女学校として開校する。
	6 月 4 日	市制施行する（戸数 5千523戸、人口 2万9千285人。同年7月、初代市長に佐藤八郎右衛門の就任認可）。
	この年 ……	県立農事試験場が芹田村若里に設置される。
1898	31 年 5 月 11 日	松代・松本・上田・飯田の国立銀行が私立銀行になる。
	16 日	茂菅に長野電燈株式会社の発電所ができ、市内に電灯（60kw）が灯る（県内発電所の始め）。
	9 月 1 日	県町に長野農工銀行が開業する（昭和5年に日本勸業銀行へ合併）。
	11 月 13 日	吉田駅が新設され開業する（現在の北長野駅）。
1899	32 年 4 月 1 日	市役所庁舎が若松町へ新築落成し、移転する。
	11 月 20 日	県立尋常中学校長野支校が独立して長野県長野中学校となる（長野高校の前身）。
1900	33 年 4 月 15 日	えびす講煙火大会が高土手で初めて行われる。
	5 月 15 日	私立長野盲人教育所が、長野尋常小学校（のち後町小）内に設置される（同30年に私立盲啞学校と改称。長野盲・ろう学校の前身）。
	この年 ……	長野商業会議所の設立が認可される（昭和22年2月に長野商工会議所として再発足）。
	6 月 11 日	皇太子殿下（のちの大正天皇）の慶事記念に城山南面一帯を公園とする（同36年5月に落成）。
1901	34 年 9 月 ……	長野市立乙種商業学校が、長野中学校で開校式を行う（長野商業高校の前身）。
1902	35 年 5 月 21 日	長野警察署が若松町の市庁舎隣に新築移転する。
	12 月 15 日	（～24日）皇太子殿下行啓。
	この年 ……	篠ノ井線「篠ノ井～塩尻間」が開通する。
1903	36 年 12 月 ……	上水内郡役所が、立町から県町に移転する（現在の地方事務所の地）。
	この年 ……	長野実業銀行が新町に開業する。
1904	37 年 3 月 31 日	錦町通り（北石堂町～七瀬間）が開通する。
	4 月 1 日	鍋屋田尋常高等小学校が設置される。
		市立長野病院が日本赤十字社長野支部病院となる。

西暦	年 月 日	おもなできごと
1906	39年1月31日	長野市農会の設立が認可される。
	12月28日	長野郵便局内で市内電話交換業務を開始する(加入者 138名)。
1907	40年5月11日	長野市教育会が創立総会を城山館で開催し、講習会・演説会・通俗講演会などの事業を計画する。
	6月15日	信濃図書館が信濃教育会附属施設として県町に開館する(県立長野図書館の前身)。
	7月……	市制施行10周年を記念して、市章を制定する。
1908	41年5月10日	長野県庁舎が全焼する(大正2年10月に現在の地に新築落成)。
	9月20日	(~11月10日)1府10県連合共進会を城山で開催する。この時にのちの蔵春閣、野外音楽堂がつけられる。
1910	43年4月1日	逓信管理局が設置され、郵便・電信の監督にあたる(大正2年廃止)。
1911	44年5月1日	中央線「長野~名古屋間」が全通する。
1912	45年9月……	長野ガス会社が創業する(大正2年1月よりガスが点灯、昭和20年に東京ガスに合併)。
1913	大正2年3月30日	長野市水道工事起工式が行われる。
	5月24日	県会議事堂が全焼する(同3年11月新築落成)。
	10月9日	寿町(現在の県庁東門通り)・相生町(表権堂通りまで)・大正町(現在の昭和通り)の三新道路の開通式を行う。
1914	3年4月1日	加茂尋常小学校が開校する。
	5月29日	松井須磨子(芸術座)が城山の三幸座で「復活」を公演する。
	7月1日	県商品陳列館が城山に開館する(現在の信濃美術館の地)。
1915	4年4月1日	上水道の給水を開始する(2千615戸、約1万3千人)。
	10月……	市章を改正する。
	11月10日	城山に西洋式庭園と噴水が完成する。
1916	5年5月……	「長野~高府(現在の小川村)間」の乗合バスの運行が始まる。
1917	6年4月1日	市制施行20周年記念式典等を行う(城山に雪見形石灯籠・春日灯籠を各1基設置、『二十年間の長野市』を発刊)。
1918	7年3月30日	善光寺仁王門の落慶式を行う(仁王像は翌年設置し開眼式を実施)。
	4月1日	県立工業学校が中御所(現在のバスターミナルの地)に開校する(長野工業高校の前身)。
1919	8年4月1日	長野市立実科高等女学校が私立実科女学校を受け継いで開校する(皐月高校の前身)。
	8年7月4日	(~7日)皇太子殿下(のちの昭和天皇)行啓。
1920	9年4月1日	市内の小学校を一校組織とし、長野尋常高等小学校が発足する。従来の小学校は、それぞれ部校となり、高等科は後町部に置かれる(同15年4月に5校が独立)。
	10月1日	第1回国勢調査を実施する(戸数 7千833戸、人口 3万7千308人)。
1921	10年5月5日	長野職業紹介所を市役所内に設置する。
	8月6日	貯金局長野分室が設置される(長野貯金事務センターの前身)。
	8月……	市内に初めて乗合バスが運行される。
1922	11年4月1日	県蚕業試験場が岡田に設置される。
1923	12年4月1日	長野尋常高等小学校山王部が開校する。
		上水内郡組合立東部農学校が県立に移管され、上水内農学校となる(長野吉田高校の前身)。
	7月1日	1町3か村(吉田町・芹田村・古牧村・三輪村)を編入合併する(人口6万人余)。
	9月1日	有限責任長野市庶民信用組合が開業する(長野信用金庫の前身)。
	11月25日	長野電気鉄道株式会社が創立総会を開き、「権堂~須坂間」の鉄道敷設を計画する(長野電鉄の前身、同15年9月に合併して長野電鉄誕生)。
1924	13年12月5日	中央通り改修工事が竣工する(同12年5月着工、幅員 10間、工事費135万円)。
1925	14年8月1日	午砲(ドン)の代わりに電笛(サイレン)にする。
	10月28日	『長野市史』を発行する(同7年に市が市教育会に委託)。
	12月25日	川中島自動車株式会社が自動車営業を申請する(翌年3月に許可を得て営業開始)。
1926	15年6月28日	村山橋が完成し、長野電鉄「権堂~須坂間」が開通する。
	7月1日	郡役所が廃止され、各郡に連合事務所が置かれる。

西暦	年 月 日	おもなできごと
1927	7月10日	市体育協会所有の野球場が城山記念公園北に完成する（昭和4年市営となる）。
	昭和2年3月7日	市制施行記念日を4月1日と定め、市旗を制定する。
	4月1日	市制30周年記念式典を行い、『最近十年間の長野市』の刊行を企画する（同3年5月発行）。
1928	5月16日	消防組を八部制に統一し、新たに常設消防部を設け自動車ポンプを備える。
	3年4月15日	長野実業銀行等9銀行が合併して信濃銀行（本店は上田市）となる。
	6月24日	長野電鉄「長野～湯田中間」が全通する。
1929	4年3月5日	県立女子専門学校の設置が認可される（同6年10月に相之木の新設校舎に移転。長野県短期大学の前身）。
	6月21日	信濃教育会館が旭町に落成する。
	9月1日	県立長野図書館が長門町に竣工し、開館式を行う（同54年8月に若里へ移転）。
1930	5年4月1日	柳町尋常小学校が開校する。
	9月3日	市営水泳場が、公認プールとして岡田町に完成する。
1931	6年3月8日	NHK長野放送局が城山に開局する。
	6月3日	六十三銀行と第十九銀行が合併して八十二銀行となる。
1932	7年12月16日	新丹波島橋が鉄橋になり竣工式を行う。
1933	8年5月25日	大峰山の展望道路が失業対策事業として実施され完成する。
1934	9年5月31日	市道長野一ノ鳥居線の道路工事が、失業対策事業として実施され完成する。
1935	この年 ……	相生橋がコンクリートの橋となる。
	10年5月16日	長野警察署が鶴賀に新築移転する。
	6月22日	国道10号線「丹波島橋～大正町～新田町」の改修工事の竣工式を行う。
	7月9日	国道10号線中御所跨線橋（みすず橋）が完成し、竣工式を行う。
	9月1日	青年学校が6校、市内の実業補習学校と青年訓練所を改編して開校する。
	7日	長野工芸指導所の開所式を行う。
1936	11月30日	善光寺納骨堂を着工する（同24年4月に落慶供養）。
	11年3月15日	長野郵便局電話分室が後町に新築し竣工する（加入者 2千26人）。
	11年3月15日	長野駅の仏閣型新駅舎竣工式が行われる。駅前の道路拡張工事も完成する。如是姫像が善光寺境内から駅前に移設される。
	5月14日	県立長野図書館が県の中央図書館となって、各地域の図書館（分館）へ貸し出し文庫を開始する。
1937	11月22日	善光寺白馬鉄道「南長野～善光寺温泉東口間」が開通する（同19年営業停止となりレール接收）。
	12年1月22日	長野電灯と信濃電気（本社は須坂市）が合併する（同年4月に長野電気を設立）。
	3月31日	川端尋常高等小学校が川端西沖（現在の櫻ヶ岡中学校の地）に新設される（分散していた児童や職員が揃うのは同年9月、市立長野実科高等女学校も移転併設）。
1938	10月18日	長野飛行場の工事が始まる（同14年3月に使用許可、敷地 24万4千200㎡、滑走路延長625m）。
	13年10月2日	鐘紡長野工場が操業を開始する。
	この年 ……	ガソリンが不足し、木炭自動車や石油自動車が走る。バスの運行休止も始まる。
1940	15年4月16日	市立中学校が川端小学校内に設置される（同17年4月に市立夜間中学校を併設、同18年1月に現在の南部小学校の地に新築移転）。
	10月1日	長野県醸造試験場が妻科に設置される。
	11月15日	『昭和初十年の長野市』を市が発行する。
1941	16年4月1日	県立長野第二高等女学校が長野県女子専門学校内に設置される（同24年4月に長野西高校に統合）。
	この年 ……	戦時色が強まり、満蒙開拓青少年義勇軍の送が増える。米など穀物の配給制も始まる。
1942	17年4月1日	長野電気ほか関係電気会社が、配電統制令により中部電力となる（同26年に日本発送電の一部と統合し、中部電力が発足）。
	18日	長野市に初めて空襲警報が発令される。

西暦	年 月 日	おもなできごと
1943	7月 1日	長水地方事務所が設置される。
	18年4月 1日	長野高等工業学校が設置され、同年5月に入学式を行う（同19年4月に長野工業専門学校と改称）。
	この年 ……	戦況が厳しくなり、他地域への学徒勤労働員や女子の勤労挺身隊動員が決定され、翌19年になると学校の工場化も行われる。
1944	19年10月 1日	長野保健所を設置する。
	この年 ……	都会地の学童集団疎開を受け入れる。
1945	20年8月 13日	アメリカ軍機が長野などを空襲する。
	11月 8日	野尻湖上水道引水工事の認可が出る。
	20日	連合軍が軍政部（後の民事部）鐘紡長野工場を接收して置く。
	この年 ……	集団疎開児童の復帰が始まる。 一部の国民学校で冬期間のみそ汁給食が始まる（児童が交代で野菜を持参し、保護者が交代で登校して調理）。
1946	21年2月 12日	長野市連合婦人会を結成する（以後、生活改善のため簡素化結婚式・物価引き下げ運動・結核予防・浅間山演習地反対運動等を実施）。
	この年 ……	従業員組合の結成が始まる。 国鉄の列車はダイヤ混乱などのため、通勤・通学・食糧の買出し人・復員者・引揚者などで満員になり、石炭者に乗る人や窓から乗り降りする人も出る。
1947	22年3月 31日	老人福祉施設尚和寮（大勸進）の設立が認可される（後に現在の松代の地へ）。
	4月 1日	国民学校が廃止され、新制小・中学校が発足する（後町・柳町・川端の3つの中学校が発足）。
		市制施行50周年記念式が城山小学校講堂で実施される。 『長野市報』第1号が発行される（同31年4月に『広報ながの』と改称）。
	10月 12日	（～13日）昭和天皇が長野市を巡幸する。
	11月 7日	連合軍提供の給食物資が届き、市内小学校で週3回のミルク給食が始まる（同26年にはパン主食の完全給食を開始）。
	12月 20日	長野市公民館を市役所内に設置する（同23年4月に城山の商品陳列館へ移転）。
	この年 ……	新憲法の施行により、長野労働基準局・長野労働基準監督署・長野労働政事務所・長野地方法務局・長野公共職業安定所などが設置される。 農会が解散し、農業協同組合が発足する。 インフレが急速に進み、やみ値が横行し賃金が追いつかない（代用品で節約）。
1948	23年1月 14日	P T Aの結成が始まる。
	3月 7日	県庁舎の一部が焼失し、分県論が再燃する。
		自治体警察の長野市警察署が発足する（同29年に制度改革により県警長野警察署が発足）。
	31日	盲ろう教育の義務教育制が施行され、長野盲学校と長野ろう学校がそれぞれ独立する。
	4月 1日	新制高校が発足する（旧制長野市立中学校と長野市立高等女学校が統合し、長野市立高校が発足）。
		東部中学校が吉田小学校に併設して開校する（同25年10月に桐原の地に新築移転）。
	6月 28日	長野県中央児童相談所が西長野に開設される。
	9月 1日	市消防部本部を創設し、市役所本館前と若里に消防職員が常駐する。
	11月 20日	えびす講煙火大会が9年ぶりに復活する。
1949	24年2月 6日	城山館と蔵春館が全焼する。
	4月 1日	（～5月31日）長野平和博覧会を開催する。
	5月 31日	信州大学が創設され、長野市に教育学部と工学部が置かれる。
	9月 23日	裾花川左岸の中御所九反と岡田地籍の決壊により、市内南部一帯が大洪水になる（死者 2人、全壊 56戸、半壊浸水 2千戸）。
	この年 ……	長野少年保護観察所と長野少年鑑別所を設置する。
1950	25年4月 1日	西部中学校が西長野に新築開校する。（同27年2月に西部中学校の鉄筋コンクリート校舎・スチーム暖房・水洗便所の施設が完成）。後町中学校の生徒を収容し、後町小学校が再発足する。

西暦	年 月 日	おもなできごと
	6月……	長野県短期大学が、長野県女子専門学校を改組して発足する。
	8月 1日	市庁舎を改築する。
	9月 21日	長野鉄道管理局が設置される。
	10月 3日	P T A母親文庫が県立長野図書館の貸出本の回覧読みを始める。
		アメリカ図書館が公民館を改造して開館する(同27年5月に長野アメリカ文化センターと改称。同28年12月に長野日米文化センターと改称)。
	この年 ……	柳町に県営アパートが一棟建てられる。
1951	26年4月 1日	裾花小学校が中御所に新設開校する。
	6月 2日	「長野～飯田間」に直通バスの運行を開始する。
	8月……	裾花と三輪の市営住宅に入居希望者が殺到する。
1952	27年1月 14日	新潟県との水利協定が調印され、野尻湖引水問題が解決する。
	3月 25日	信越放送(SBC)が開局する。
1953	28年3月 27日	善光寺本堂が国宝に指定される。
	4月 1日	長野市水道公社を設置する(同35年4月に水道局を設置)。
	7月 20日	老人福祉施設松寿荘が上松に開設される。
	8月 3日	下水道管布設工事を着手する(同29年11月に川合新田汚水処理場の建設に着手)。
1954	29年 3月	県内初の自動交通信号機が中央通りと昭和通りの交差点に設置される。
	4月 1日	近郊10か村(古里村・柳原村・浅川村・大豆島村・朝陽村・若槻村・長沼村・安茂里村・小田切村・芋井村)を編入合併する(世帯数 2万9千839世帯、人口 14万7千799人)。
	2日	市営観光館を城山館跡地に開設する。
	11月 6日	東京電力小田切・笹平ダムが完成する。
		上水道野尻湖引水工事の竣工式を行う(若槻に蚊里田浄水場を設置)。
1955	30年4月 1日	城東小学校が三輪に新設される(11月に校舎が完成して開校)。
		三陽中学校が高田に新設開校する。
	5月 8日	市営野外劇場が城山堀切沢南側に完成する。
	5月……	若槻小・中学校が、若槻病院入院の児童・生徒を対象に院内教育を始める(同31年に分室設置。若槻養護学校の前身)。
	10月 1日	総合職業補導所が吉田東町に開設される。
1956	31年7月 10日	飯綱高原が国立公園に編入される。市は、一ノ鳥居苑地の管理を引継ぎ、大座法師池近辺にキャンプ場等を設ける。
	9月……	長野営林局が福島町から栗田に移転する。
	12月……	長沼地区に有線放送市内第1号が生まれる。
1957	32年3月……	長野西高校通信制課程が初の卒業生を送り出す。
	4月 1日	川合新田でし尿処理を開始する。
	20日	市制施行60周年記念式典に併せて長野市歌を制定する。
	4月……	国民健康保険事業を市全域で実施する。
	9月 1日	NHK善光寺サテライト局が本放送を始める(同33年11月に信越放送も放送開始)。
1958	33年4月 1日	東北中学校が大町に開校する。
	5月……	緑町北高線「善光寺下踏切～長野高校脇間」の道路が開通する。
		し尿の市営くみとりが始まる。
1959	34年3月……	アメリカフロリダ州クリアウォーター市との姉妹都市提携が成立する。
	4月 1日	裾花中学校が安茂里米村に、北部中学校が浅川屋敷田にそれぞれ新築開校する。
	6月 13日	長野刑務所跡に合同庁舎の建設が決まる。
	11月 1日	公共下水道の供用が始まる。
	12月 13日	「長野～名古屋間」でディーゼル急行の運行を開始する。
1960	35年11月 11日	長安橋が完成する。
	11月……	長野盲学校が北尾張部に新築移転する(同42年3月に盲人用歩道橋が完成)。
	12月……	城山公園の噴水を整備する。

西暦	年 月 日	おもなできごと
	この年 ……	中央通りにアーケードが、権堂町にネオンアーチと街路灯が完成する (同 36 年 4 月に権堂商店街のアーケードが完成)。
1961	36 年 3 月 20 日	善光寺ロープウェイを設置し、地附山山頂へゴンドラの運転を開始する。
	4 月 1 日	長野養護学校が徳間に開校する。 (～5 月 21 日) 長野産業文化博覧会が開かれる。
	8 日	長野市民会館の開館式を行う。
	9 月 4 日	長野市商店街の一斉休業が本格化し、第 1・3 月曜日に実施する。
1962	37 年 5 月 16 日	通産省が長野木工団地を中小企業工場団地に指定する (同 40 年 7 月に 13 万㎡に 16 企業の工場ができて完成)。
	5 月……	「柳町～北長野駅間」の道路が開通する。
	8 月……	長野高校が夏の甲子園に 42 年ぶりに出場する。
	10 月 25 日	松岡清掃工場の竣工式を行う (同 57 年まで稼働)。
	11 月 1 日	大峰城展望台の建設が決まる (同 38 年 4 月に開館)。
1963	38 年 4 月 1 日	市立第二高校普通科の設置が認可され、川端の市立高校に併設し開校する (同 39 年 6 月に徳間へ新築移転)。 国立長野工業高等専門学校が発足する (同 39 年 4 月に旧若槻中学校の仮校舎から徳間の新校舎へ移転)。
	7 月 25 日	信越線「長野～軽井沢間」の電化が完成し、電車運転を始める。
1964	39 年 5 月 16 日	天皇・皇后両陛下が長野市を巡幸する。
	7 月 15 日	長野少年補導センターが三輪田町の社会福祉会館内に発足する。
	9 月 16 日	戸隠バードラインが全線開通となり、開通祝賀式を行う。
	10 月 3 日	(～4 日) 東京オリンピック聖火が市内を通過する。
1965	40 年 2 月 1 日	長野県赤十字血液センターが長野赤十字病院内に開設される。
	4 月 1 日	市内で最初の児童館を小田切に設置する。
	5 月 29 日	善光寺山門と経堂が重要文化財に指定される。
	8 月 3 日	松代群発地震が発生する (同 45 年末までに 64 万 8 千回余。同 42 年 5 月に松代地震センターが開所)。
	10 月 18 日	新市庁舎 (現在の第一庁舎) が完成し、落成式を行う (鉄骨鉄筋コンクリート造り、地下 1 階、地上 8 階、延べ面積 1 万 1 千 304 ㎡、工事費 6 億円)。
1966	41 年 2 月 17 日	第一学校給食センターが古牧中村に完成し竣工式を行う。
	3 月 18 日	国道 18 号線の九反地籍に歩道橋が設置される。
	5 月 1 日	県営野球場が東和田に開設される (同年 10 月に竣工式)。
	23 日	刑務所跡に行政・裁判合同庁舎が完成し、先にできた法務庁舎を中心に一大官庁団地が出現する。
	8 月 12 日	長野市トルコ風呂設置反対期成同盟会や各種団体が集まって設立され、世論を喚起し多方面へ運動を展開する。
	9 月 10 日	青少年の家を旧市庁舎に開設し、開館式を行い開放する。
	9 月……	国道 18 号バイパス「長野～牟礼間」が完成する (同 34 年 12 月に着工)。
	10 月 1 日	信越線「長野～直江津間 (75km)」の電化が完成し、「長野～上野間」に電車特急の運行を始める。
	16 日	信濃美術館が城山の旧日米文化センター跡に完成し開館する。 長野市・篠ノ井市・松代町・若穂町・川中島町・更北村・七二会村・信更村の 2 市 3 町 3 か村が合併し、新長野市が誕生する (面積 404. 10 ㎡、世帯数 6 万 6 千 719 世帯、人口 27 万 2 千 409 人)。
	11 月 21 日	千曲川と犀川の合流点に県内最長の落合橋が完成し竣工式を行う (延長 948. 25m、工事費 3 億 9 千 760 万円)。
	27 日	長野電話局石堂分局の完成により市内 6 局番が誕生し、市外電話の即時化が大幅に拡大される。
	12 月 9 日	長野県身体障害者福祉センターが下駒沢に完成し、翌年 1 月に開設する。



西暦	年 月 日	おもなできごと
1967	21日 47年2月6日 3月3日 4月1日 21日 5月2日 5月…… 8月…… 10月1日 20日 11月1日 11月…… 12月……	小市橋が永久橋として竣工する。 県庁舎本館が完成し、県内一の高層ビルとなる（地下1階、地上10階、 塔屋2階、工事費 26億6千万円）。 篠ノ井市民会館が完成し、開館式を行う。 市制施行70周年を記念し、新しい市章と市歌が制定され、記念式典の 席上で発表される。 県内で最初のバスターミナルが、長野工業高校跡に完成する。 し尿の処理場施設（衛生工場）が川合新田に完成する。 蔵春閣が城山に完成する。 更北市民センターが完成する。 県厚生連篠ノ井病院が完成する。 陣場平高原に水道が布設され開発が進む。 北長野貨物基地が完成し、コンテナ輸送を始める。 交通災害共済制度が始まる。 市政番組「もしもし市長さん」が毎月第1金曜日に信越放送（SBC ラジオ）の電波に乗る。 目でみる市政、「施設見学会」が始まる。 市文化財保護条例により49件を市文化財に指定する。 結核予防センターが完成する。 原市場の県道430mが舗装され、信更地区の舗装第1号となった。 丹波島堤防に「緑の羽根募金園」ができる。 若穂に8万3千㎡の県営住宅団地ができる。
1968	43年1月1日 20日 3月1日 5日 26日 4月1日 5月19日 20日 22日 6月1日 25日 7月22日 27日 8月…… 9月19日 10月…… 11月15日 18日 この年 ……	国民健康保険の家族7割給付が実現する。 「手をつなぐ親の会」が精神薄弱者（児）の保護者によって発会する。 松代高校の移転新校舎が西条地籍に落成し、授業を開始する。 市で初めての養護学級児童・生徒の作品展を開く。 「明るく正しい選挙都市」の宣言をする。 長水地方事務所が長野地方事務所と改称し、更級郡も管轄下になる（更 級地方事務所は廃止）。 国民健康保険が全市一本化し、結核患者は10割給付となる。 市立高校と市立第二高校が統合して皐月高校として徳間に開校する。 川端中学校と南部中学校が統合して櫻ヶ岡中学校となる。 10マイル公認コースとして「市役所前～柳原消防分署前」が、日本陸 上競技連盟から正式に認められる。 第1回少年スポーツスクールを開設する。 「信濃の国」が県歌に制定される。 長野地区平坦部にヒョウが降り、果樹やそ菜に大被害がでる（のち、 被害農家1戸あたり20万円の融資決定）。 戸籍謄本など窓口事務の一部の電話や郵便での受け付けが始まる。 主要地方道「白馬長野線」43.5kmの開通式が行われる。 果樹保険が発足し、大豆島を試験地に指定する。 市青少年室は青少年の愛育運動の一つとして、帰宅時刻を知らせる愛 の鐘の歌を市内全有線放送で流し始める。 南長野電話交換所ができ川中島局を集中する。松代電信電話局も直営 化し、自動化する。 信里・信田の両地域が、県の「和牛増殖と肥育の地域」に指定される。 県道長野真田線が赤柴一地藏峠間の改良によって全通し、開通式が行 われる。 信里中学校の完成によって、市内全中学校の給食が実現する。 市民課窓口事務の昼休み取扱いを始める。 （～20日）第1回農業祭が市民会館・蔵春閣・後町小学校などで開か れる。 都市計画街路県庁一大門線の全面舗装が完成する。

西暦	年 月 日	おもなできごと	
1969	44年1月1日	『広報ながの』の点字版の発行を始める。	
	2月21日	裾花ダムが完成し（総工費33億円）、水をためる式を行う（5月発電開始。市水道局は下流の湯ノ瀬ダムで上水道用水を取水）。	
	3月5日	松代群発地震の震源域を直接調べる深層ボーリングが、国立防災科学技術センターによって始まる。	
	4月1日	湯谷小学校が湯谷地籍に新設開校する。 長野放送（NBS）が中御所岡田に開局し、UHF放送を始める。 水道料金の徴収を2ヶ月に1回に改める。 し尿のくみ取り料金が定額制になる。 市児童扶養手当を新設し、16歳未満の4人目の児童に支給する。	
	7日	七二会支所と農協の合同庁舎が完成し、業務を始める。	
	21日	新しい篠ノ井支所庁舎が完成し、業務を開始する。	
	5月10日	妻科公園に子どもたちの交通教室広場ができる。	
	6月12日	真田宝物館が旧松代高校の一部校舎を利用して開館する。松代観光センターも松代高校跡地に完成する。	
	7月26日	（～27日）集中豪雨で市内の道路・河川・農作物・住宅・水道施設などに3億2千万円の被害がでる。	
	8月1日	水道料金の口座振替が可能になる。	
	9月6日	青少年山の家を陣場平・地蔵峠・小山田の池に開設し使用を開始する。	
	10月1日	大峰山に新しい斎場が完成し使用を開始する。	
	9日	駅周辺の区画整理事業の工事が始まる。	
	11月1日	松代町の衆議院選挙区が長野県第1区に編入される。	
	2日	長野大橋が開通する（幅22m。4車線で歩道・中央分離帯つき、費用約19億円）。	
	1970	45年3月……	米の生産調整が行われ、長野市には1千674t、340haの減産目標が配分される。
		4月1日	吉田地区で新しい住居表示を実施する。
		2日	第二学校給食センターが篠ノ井東福寺に開設される。
		4日	昭和38年から進められてきた国営長野平農業水利事業が完成する。
6日		長野中央公民館の改築が完成する。	
18日		善光寺日本忠霊殿が完成し落慶法要を行う。	
22日		個人タクシー7人の営業が許可される。	
25日		国民健康保険10割給付の対象年齢を83歳から80歳に引き下げる。 国民宿舎松代荘の一部を「老人いこいの家」として、60歳以上の人に開放する。	
4月……		山王小学校内に「言語障害児教室」を新設する。県下初めての「訪問学級」が始まる。 林業構造改善事業が始まる。	
		小体育館のある川中島公民館が、川中島支所の南側に完成する。	
5月3日		県内初の歩行者天国が中央通りで始まる。	
5日		「篠ノ井橋～村山橋間」19.2kmのサイクリング道路の開通式を行い利用が始まる。	
6月1日		バスターミナル内に市民課分室を設置し、模写電送による窓口事務を始める。	
20日		飯綱湖の北に「飯綱高原学校」を開設する。	
7月15日		市内21の有線放送電話が一本化する。	
17日		長野市と須坂市を結ぶ屋島橋が永久橋に架け替えられて開通する。	
9月16日		松代の寺町保育園が馬場町に移転改築して開園式を行う（10月1日象山保育園と改称）。	
10月27日		信濃路自然歩道戸隠飯綱高原ルート（大座法師池～戸隠奥社入口）が開通する。	
11月1日		篠ノ井局・松代局が長野局に合併し、市内通話区域になる。	
21日		小田切総合庁舎が川後に完成し支所・公民館・診療所の業務を始める。	
22日	長野市公害防止条例が市議会で成立する（46年1月には農薬の空中散布を中止と決定）。		
12月4日	新清掃工場が松岡に完成する（工事費2億3千400万円、8時間で100tのゴミを処理）。		
1971	46年1月25日	X字型横断歩道が昭和通りと中央通り交差点に設置され、全国のトップを切って実施する。	

西暦	年 月 日	おもなできごと
1972	2月 28日	長野都市計画の市街化区域と市街化調整区域が決まる。
	2月 1日	松代公民館が殿町に竣工する。
	3月……	『長野市の文化財』が教育委員会から発刊される。
	4月 1日	南部小学校を鶴賀に新設開校する。
		若槻養護学校が独立して県立となって開校する。
		老人医療付加給付金を80歳から75歳に引き下げ、新たに身体障害者の医療費特別給付金制度を実施する。
		特別敬老年金（寝たきり老人に支給）を70歳から65歳に引き下げる。
		市民サービス係（すぐやります係）ができる。
		大峰城を中心に110.8haの区域が自然休養林に指定される。
		し尿浄化そう維持管理条例を施行する。
	4月 2日	若穂公民館が綿内に竣工する。
	4月……	篠ノ井東部保育園が東福寺・西寺尾両地区を対象として開園する。
	5月 16日	犀川運動場が丹波島橋上流の河川敷に完成し運動場開きを行う。
	21日	柴と小島田を結ぶ更埴橋（526m）が開通する。
	6月 13日	新しい城山市民プールが完成しプール開きを行う。
	22日	真田信重霊屋（松代町西条西楽寺境内）が重要文化財に指定される。
	7月 6日	移動診療車「さちかぜ号」が発車式を行い診療に出発する。
	30日	（～8月12日）第1回長野びんずるが市民祭として市内各所でくりひろげられる。
	9月 1日	長野地域広域市町村圏協議会を設立する。
	19日	初の全市一本の大選挙区で、市議会議員の選挙が行われる。
	24日	清掃法が改正され、産業廃棄物は自家処理をするよう義務づけられる。
	10月 1日	三輪・上松の両地区で住居表示を実施する。
	12月 10日	安茂里市民センターが安茂里大門に完成し、支所の業務を始める（公民館・小体育館も併設）。
	47年 1月 1日	体育館も備えた信更公民館が氷ノ田に完成する。
	18日	児童手当（月額3千円）制度が発足する。
	21日	北回り新幹線建設促進長野市期成同盟会を設立する。
	27日	新しい篠ノ井橋（457m）が完成し開通式を行う。
	4月 1日	岩野橋（497m）が永久橋になり開通式を行う。
		松ヶ丘小学校が独立して、安茂里小市地籍に開校する。
		知的障害児童の通園施設「つくし学園」が若穂川田に開園する。
		篠ノ井・松代の両警察署が統合して長野南署に、また長野署は、長野中央署となる。
		若槻保育園が若槻団地に、西部保育園が篠ノ井二ツ柳に開園する。
		スクールゾーンが学童を交通事故から守るため、市内34か所に設置される。
		市内で二番目の老人いこいの家が篠ノ井石川に開設される（のち、同56年度までに大豆島、茂菅など合計10か所に設置）。
	5月 17日	長野公共高等職業訓練校が、大豆島に移転新築し開校する。
	5月 1日	市民相談室に「ろうあ者相談員」を配置する。
2日	勤労青年ホームが吉田一丁目に開館する。	
3日	おそ霜のため1千963ha、7億4千700万円におよぶ大きな農作物の被害がでる。	
6月 1日	篠ノ井信里地区に合同庁舎が完成し、連絡所・公民館等の業務を開始する。	
6日	東部地区公民館（874 ha）が朝陽北長池地籍に竣工し、同館へ朝陽支所も移転する。	
11日	真島町に県下最大の市民体育館が竣工して開館する。	
18日	犀川の河川敷に、丹波島少年野球場・緑地広場等が完成して野球場開きを行う。	
7月 1日	印鑑制度を改正し、印鑑手帳制度を実施する。	
	裾花川から取水する市水道第4期拡張事業が完成し、給水が始まる（1日4万人分）。	
25日	篠ノ井交通記念館が開館する。	
8月 1日	市営の立体駐車場（四層）が緑町に完成し、利用を開始する。	

西暦	年 月 日	おもなできごと
1973	9月 1日	赤ちゃん（2歳未満）と重度心身障害者（児）に全額市負担の医療費給付を始める。
	12月 1日	県内初のバス優先レーンが中御所に定められ使用が始まる。
	16日	若槻コミュニティーセンターが竣工する。
	23日	菅平青少年山の家を若穂保科に開設する。
	48年1月 1日	70歳以上の老人医療費を無料化する。
	2月 28日	篠ノ井上石川に上下水道と暖房付養豚団地が完成し、豚の肥育が行われる。
	3月 1日	長野市土地開発公社を設立する。
	7日	高層ビル火災対策として、32mはしご車を導入する。
	4月……	長野市交通共済が中学生以下と生活保護家庭及び身障者で1級から3級までの人の会費を市の全額負担とする。
	6月 20日	寝たきり老人や重度身体障害者を対象に、移動浴槽車無料巡回入浴サービスを開始する。
	6月……	富士の塔青少年山の家を小田切国見に開設する。
	7月 1日	飯綱浄水場が完成し、芋井地区へ送水を開始する。
	10日	臨海学校を能生町（新潟県）で始める。
	15日	茶臼山市民プールが篠ノ井岡田に完成し、利用を開始する。
	7月……	総合卸商業団地が川合新田に完成する。
	8月 1日	長野平地域の排水改良工事が竣工する。
	1974	
5日		保科温泉市民プールが開設される。
12日		中央通りの歩行者天国を初めて実施する（9～11月は第1日曜日午後、同49年からは4月から11月まで実施）。
10月 22日		市役所床に盲人用点字歩道タイルを張る（車椅子用トイレは49年2月完成）。
12月 1日		関崎橋と小笹橋が永久橋に架け替えられる。
1974		日詰児童館が開館する。
49年1月 1日		市税として特別土地保有税が始まる。
5日		全国で初めて、市民参加による消防出初式が行われる。
19日		長野市の人口が住民基本台帳法上、30万人を突破する。
		野外彫刻賞の第1回の入選作3点の除幕式が行われる。
3月 30日		不燃物プレス工場が大豆島に完成し完工式を行う。
4月 1日		小中学生の遠距離通学にバス代の全額公費負担を行う。
		小中学生の日本学校安全会会費の全額公費負担を行う。
		篠ノ井西小学校が、旧川柳小学校と通明小学校の一部を学区として新設され開校する。
		長野東高校が中御所仮校舎で開校する（50年4月大豆島の新校舎へ移転）。
2日		安茂里・長沼・信田の各保育園が開園する。
7日		若穂綿内の河川敷にグライダー場が開場する。
22日	愛の樹園の篠ノ井分園が開園する。	
26日	老人農園を三才地区に設置する（のち、更北下氷鉋、若里北市、川中島町原などにも設置、同50年からは市民菜園も開園）。	
5月 26日	初の市民健康まつりが城山公園を中心に開かれる。	
6月 20日	市民会館に車椅子専用施設ができる。	
30日	犀川南運動場が青木島町に開場する。	
6月……	スクールゾーン内の歩行者の交通事故防止のため、市道13路線の最高速度を20km/hに制限する。	
7月 28日	市営相撲場が若槻台運動公園に新設され、相撲場開きを行う。	
8月 20日	北五明団地住宅40戸の分譲受付を始める。	
10月 2日	長野市盲人会館が若松町の旧庁舎内に開設される。	
31日	「計量特定市」の指定を受ける。	
	市役所東側入口が体の不自由な人のために自動ドアに改修される。	
12月 6日	青果・水産物の特別奉仕デー制度が始まる。	

西暦	年 月 日	おもなできごと
1975	<p>24日</p> <p>50年2月7日</p> <p>3月29日</p> <p>4月12日</p> <p>17日</p> <p>5月1日</p> <p>12日</p> <p>5月……</p> <p>6月8日</p> <p>15日</p> <p>7月21日</p> <p>8月12日</p> <p>9月11日</p> <p>27日</p> <p>10月21日</p>	<p>長野広域病院（伝染病患者専用）が松代に完成する。</p> <p>長野中央警察署、権堂から北長野通りの三輪一丁目へ移転して業務を開始する。</p> <p>稲葉住宅団地の宅地の分譲受付を始める。</p> <p>公害検査センターが川合新田に完成し、開所式を行う。</p> <p>市民健康管理センターが若里南市の医師会館一階部分に完成し活動を始める。</p> <p>三重モデル公園が古牧北条地区に完成し開放される。</p> <p>はじめてのバス専用レーンが県道丹波島篠ノ井線で始まる。</p> <p>身体障害者福祉モデル都市の指定を受ける。</p> <p>犀南市民プールが稲里町田牧に完成し開場する。</p> <p>「スポーツ都市」の宣言する。</p> <p>長野運動公園総合プールが開設され、通年で水泳教室などを開催する。</p> <p>稲葉と小島両団地の建売住宅の分譲受付を始める。</p> <p>松代市民プールが海津城跡の公園に開場する。</p> <p>若穂に温湯温泉市民センターが開所する。</p> <p>信更診療所が全面改築され完成する。</p> <p>浅川小学校が新築移転し開校する。</p>
1976	<p>51年4月1日</p> <p>10日</p> <p>24日</p> <p>5月17日</p> <p>20日</p> <p>7月1日</p> <p>15日</p> <p>18日</p> <p>20日</p> <p>8月1日</p> <p>10日</p> <p>12日</p>	<p>長野地域広域行政事務組合が発足する（平成5年長野広域行政組合に名称変更、12年4月長野広域連合に発展）。</p> <p>若槻・犀北・青木島・南原に「市民菜園」・「老人農園」を新設する。</p> <p>東福寺・西寺尾の2つの小学校を統合し、篠ノ井東小学校が新築開校する。</p> <p>独立公民館6館（城山、北部、東部、南部、西部、中部）が発足する。</p> <p>松ヶ丘保育園が開園する。</p> <p>「部落解放都市」の宣言をする。</p> <p>市営陸上競技場が長野運動公園に完成し、県春季陸上競技大会が初つかいする。</p> <p>篠ノ井中央保育園が移転改築する。</p> <p>真田信之霊屋及び表門が重要文化財に指定される。</p> <p>移動図書館車「いづな」の巡回を始める。</p> <p>国民宿舎永保荘が建て直され利用が始まる。</p> <p>第1回不用品交換市を市民会館で開催する。</p> <p>仲俣・梅園・富竹の3か所の宅地分譲の申し込みが始まる。</p> <p>（～20日）昭和51年全国高等学校総合体育大会を「自然と友情と躍進と」をテーマに主会場として開催する。</p> <p>上野団地・犀南団地の建売住宅分譲の受付を始める。</p> <p>浅川清水の長野市霊園第1期工事分3千100区画と管理事務所等の完成式を行う。</p>
1977	<p>52年3月29日</p> <p>4月1日</p> <p>6日</p> <p>7日</p> <p>4月……</p> <p>5月1日</p> <p>6月22日</p> <p>7月5日</p> <p>14日</p> <p>27日</p>	<p>市役所2階を増築する。</p> <p>市内16番目の児童館が若穂川田に完成し、竣工式を行う。</p> <p>老人医療費の無料化が67歳に拡大する。</p> <p>柳原小学校が小島に移転新築し、新校舎で授業を開始する（53年3月竣工式）。</p> <p>精神薄弱者授産施設「栗田園」と心身障害児通園訓練施設「愛の樹園」が、旧栗田寮跡地に開園する。</p> <p>市制80周年記念式典を行う（記念事業は市民総合病院の建設・茶臼山自然植物園の建設など）。</p> <p>城山公民館吉田分館・吉田連絡所の新屋舎が完成し使用を始める。</p> <p>電話による夜間緊急医案内が始まる。</p> <p>NHK「お国自慢にしひがし」の公開録画が市民会館で行われる。</p> <p>上野団地（若槻）分譲住宅の募集が始まる。</p> <p>川柳将軍塚と姫塚古墳が史跡に指定される。</p> <p>茶臼山自然植物園が市制80周年記念事業として構想され開園する。</p>

西暦	年 月 日	おもなできごと
1978	8月 6日	テニスコートが長野運動公園（10面）、茶白山（3面）、保科（1面）に開設される。バレーコートも保科（1面）に開設される。
	9月 10日	安茂里市民プールが開場する。
	15日	第1回長野市ジュニア体操競技大会を真島の市民体育館で開催する。
	16日	長野市林業センターが芋井上ヶ原麓原に完成する。
	10月 2日	新真田宝物館が旧館の北側に開館する。
	9日	「福祉都市」、「青少年健全育成都市」の宣言をする。
	10月……	浅川支所・北部公民館浅川分館の新庁舎が開館する。
	11月 7日	若里団地など30区画の宅地分譲が始まる。
	12月 16日	松代温泉団地の宅地分譲が始まる。
	17日	信更町三水と信州新町平とを結ぶ平三水橋が開通する。
	53年1月 27日	芋井農村環境改善センターが完成する（市役所芋井支所が同建物内に移転）。
	4月 1日	65歳以上及び乳幼児5歳未満の医療費を無料化する。
	12日	福祉会館・働く婦人の家が柳町に開館し、高齢者・心身障害者・勤労婦人などが利用する。
	4月……	学校農園が46小・中学校に誕生する。 市内の65小・中学校で米飯給食が取り入れられる。
	5月 1日	中央消防署安茂里分署を安茂里小市に、西部分署を七二会に開設する。
	6月 27日	県営野球場に夜間照明施設が完成する。
	8月 1日	北部市民プールを若槻上野に開設する。
	5日	浅川中央遊園が旧浅川支所跡地に完成して利用が始まる。
	6日	アスレチック施設「小天狗の森」が飯綱高原大座法師池キャンプ場南に完成し、無料開放される。
	26日	長野運動公園総合体育館の竣工記念行事を行う。
	9月 10日	やまびこ国体夏季大会が長野市などを会場に開かれる。
	10月 1日	青少年保護育成条例を施行する。
	15日	やまびこ国体秋季大会が長野市など県内各地を会場に開かれる。
23日	上野団地と犀北団地西住宅用地の分譲が始まる。	
10月……	西ドイツ製スタインウェイグランドピアノを市民会館に設置する。	
11月 19日	青少年健全育成都市民会議が結成される。	
12月 6日	柳原支所・東部公民館柳原分館の新庁舎が、旧柳原小学校跡地に完成し業務を始める。	
この年 ……	篠ノ井の五明踏切が立体化して完成し利用が始まる。 みすず橋が道路とゆるやかに接続し、幅も2倍になって架け替えられる。 新型のロータリー除雪車、冬に備えて購入し飯綱高原に常駐する。芋井・浅川北部方面に出動を予定する。	
1979	54年1月 8日	第三学校給食センターを大豆島風間に開設する。
	4月 7日	市営三輪体育館が社会体育館第1号として竣工する。
	16日	横断地下歩道が長野大通りと昭和通りの交差点に完成する。
	6月 1日	市民小口融資制度が始まる。
	11日	市立南部図書館が更級教育館の跡地に開館する。
	7月……	篠ノ井小松原地籍に不燃物最終処理場が完成する。
	8月 1日	車で現地に出向いて青少年に指導をする動く子ども広場すこやか号が活動を始める。
	6日	大豆島東団地50戸の分譲住宅の受付が始まる。
	9月 24日	長野市霊園の第2期造成工事が完了し墓地分譲が始まる。
	28日	高齢者事業団が設立総会を開く。
	11月 5日	大門市民連絡室を大門町の市営物産会館内に開設する。
12月……	精神薄弱者更生施設のひかり学園が若穂川田のつくし学園の隣に開園する。	
1980	55年1月 1日	清野保育園の設立が認可され保育を始める。
	20日	長野大通りの一部が使用開始となる（常盤町通りから昭和通りまで）。

西暦	年 月 日	おもなできごと
1981	3月24日	市議会が暴力追放を決議する。
	4月1日	大豆島支所の新庁舎が完成し業務を始める。 小田切農村環境改善センターが小田切山田中に開所する。 浅川青少年山の家が浅川真光寺に完成し開所する。 共和保育園改築工事が完成し、新しい建物で保育を始める。
	27日	篠ノ井体育館が篠ノ井岡田に開館する。
	5月10日	長野市サイクリングターミナルが千曲川左岸の落合橋のたもとにできる。(平成15年に廃止)。
	6月15日	すずかけ広場が旭町地籍に開場する。
	7月19日	在宅老人福祉デー及び老人憩の家巡回カウンセラー制度が発足する。 長野いこいの村アゼリア飯綱が飯綱高原のバードライン沿いに開館する。
	23日	暴走族追放決議を64の機関・団体が集まって決議する。
	27日	茶臼山自然植物園に恐竜公園が開園する。
	8月11日	松代町城東と大豆島東の分譲住宅(土地付)の受付を始める(10月には宅地の分譲も開始)。
	10月20日	城山公園の花時計が新しくつくりかえられて動き出す。
	11月……	低温・多雨・日照不足により水稻を中心に農作物が昭和29年以来の被害を受ける。
	56年2月1日	加茂保育園が移転して、新園舎が完成する。
	3月1日	長野電鉄地下鉄工事が完成し、長野駅～善光寺下駅間(2.3km)の営業を開始する(錦町駅に代わり市役所前駅を新設)。
	4月1日	徳間小学校が徳間地籍に新設され開校する。 長沼小学校の新校舎が津野に完成し移転する。
	13日	南部勤労青少年ホームが篠ノ井小森に完成し開館式を行う。
	19日	中国河北省石家庄市と友好都市の締結をする。 大峰城がチョウと昆虫の博物館になる。
	25日	保健保養訓練センターが松代町東条に完成し開館する。
	4月……	昨年12月14日からの降雪は豪雪となり4億円の被害となる。
	5月1日	茶臼山恐竜公園に新たに8体の恐竜を設置し、全部で23体となる。オトギ広場も設置する。
	18日	消防局の新庁舎が鉄筋コンクリート4階建てで完成し、業務を始める。
	6月20日	松代町城東と大豆島東の建て売り住宅分譲の受付を始める。
	29日	行政制度改善委員会(会長森本弥三八)を設置し、行政機構の簡素化・合理化を諮問する。
	7月13日	上野団地・松代城東・南堀の宅地分譲の受付を始める。
	7月……	全自動血圧計を本庁2階ロビーと篠ノ井支所市民課に設置する(翌年10か所に増設)。
	8月1日	東部浄化センターの一部運転を開始し、上松・三輪・吉田・古牧・大豆島などで下水道使用地域が広がる。
	7日	篠ノ井塩崎四之宮の宅地分譲の受付を行う。
22日	日本・中国・カナダ対抗ジュニア陸上競技大会を市営陸上競技場で開催する。	
23日	台風15号による集中豪雨で、松代・若穂地区で被害が続出する。	
9月22日	浅川の長野市霊園の近くに浅川観音が完成し、除幕式を行う。	
23日	市立博物館が八幡原史跡公園に開館する。市立理科教育センターも隣接して開館する。	
10月1日	2代目の噴水が城山公園に完成する。 太陽熱利用による東長野老人憩の家を吉田五丁目に開設する。	
4日	(～5日)第24回全日本花いっぱい大会が市民会館を主会場に開く。	
この年……	芹田体育館が南部小学校北側に建設され利用が始まる。	
1982	57年1月12日	新清掃工場が松岡清掃工場の西側に完成し市に引き渡される。
1月……	15階からの人命救助に対応できる46mのはしご付消防自動車を中央消防署に配備する。	
3月29日	資源回収工場が松岡に完成し、6月からは家庭ごみの三分別回収を始める。	

西暦	年 月 日	おもなできごと
1983	3月……	長野高校野球部が選抜高校野球大会（甲子園）に初出場する。子供の園保育園（篠ノ井布施高田）と城東保育園（三輪八丁目）の改築工事が完成し保育を始める。
	4月 1日	教育センター・視聴覚教育センターが鶴賀に開館する。教育相談室・少年補導センターを併設する。
	2日	篠ノ井バイパス（川合新田～小島田～篠ノ井橋）が全面開通する。
	5日	さわやか日替わり通勤の市民運動が交通量の抑制を目ざして始まる。
	26日	青少年錬成センターが小田切山田中に開所する。
	5月 1日	障害者福祉センターが七瀬中町に建設され開所する。
	6月……	松くい虫や稲ミズ象虫が市内に侵入し、対策が始まる。松代体育館が松代高校西側に完成し利用が始まる。行政制度改善委員会が、支所・連絡所、公民館、本庁の部課の整理統合などについて市長に答申する。
	7月 5日	松代町城東の建て売り住宅分譲の受付が始まる。
	8月 2日	台風10号による大雨で篠ノ井松代若穂等の千曲川沿いに被害が出る。
	9月12日	（～13日）台風18号による豪雨で千曲川が増水し、水門閉鎖をして逆流防止をした地区では、中小河川が氾濫し浸水被害が出る。
	9月……	第1回ふれあい祭を長野運動公園で開催する。在宅寝たきり老人の家庭介護に対する慰労金支給制度が始まる。
	10月25日	浅川学舎台の建て売り2戸建住宅分譲の受付が始まる。
	11月30日	水道局移動相談所を開設し、上下水道の正しい知識と理解を深める。
	58年1月……	若穂体育館が支所南側に完成し利用を始める。
	2月 1日	デイサービスセンターが松代町東条の尚和寮東側に完成し、入浴・食事などのサービスを始める。
	3月24日	中央道長野線の麻績～須坂間のルートが発表され、全線のルートが決まる。
	4月 1日	県民文化会館が若里公園内に開館する。長野南高校が稲里町に新設・開校する。浅川児童センターが新設され、児童の利用が始まる。往生地公園が市民憩いの場として完成し利用が始まる。
	5月 5日	第1回恐竜祭りが茶臼山恐竜公園で開かれる。
	8月 8日	茶臼山動物園が市制80周年記念事業で設置され開園する。
	8月……	長野商業高校野球部が44年ぶりに全国高校野球選手権大会に出場する。
	9月 5日	古里地区富竹地籍の建て売り住宅分譲の受付が始まる。
	22日	長野赤十字病院が若里地籍に新築移転する（10月1日開院）。
	23日	長野市霊園の自由墓地分譲の受付が始まる。長野駅前広場の修景施設のひとつとして、自然石と水と樹木を組み合わせた滝が完成する。国鉄篠ノ井駅構内にこ線人道橋が完成し駅の東西をつなぐ道として利用される。
	28日	台風10号による豪雨で松代町の河川が氾濫し、浸水被害が三年連続となる。
	11月12日	（～13日）県下縦断駅伝で、長野市駅伝チームが初優勝する（以後、61年まで4連勝）。
	20日	長野大通りが全面開通する。長野駅前広場・東西連絡地下道完成し、併せて祝賀行事を行う。
この年 ……	しののい公園が御幣川の旧繭検定所跡に市民参加により完成し公開される。	
1984	59年4月 1日	自転車条例の施行に伴い、2階建の自転車駐輪場ができる。夜間保育専門の若葉保育園が、緑町の秋葉保育園の南側に開設される。
	2日	特別養護老人ホーム七二会荘が完成し開所する。
	10日	心臓病検診に心電図が導入され、小学4年生を対象に巡回検診が始まる。
	4月……	南部児童センター（鶴賀）と塩崎児童館（篠ノ井塩崎）が開館する。
	5月13日	中部勤労青少年ホームが裾花川沿いに新築され、働く若人の余暇活動の場として利用が始まる。



西暦	年 月 日	おもなできごと
1985	6月 6日	夜間急病センターが長野市医師会の協力を得て長野赤十字病院内に開設される。
	8月 1日	生活雑排水処理場が大豆島地籍に完成し、運転を開始する。
	11日	篠ノ井高校野球部が全国高校野球選手権大会に初出場する。
	27日	中高年齢労働者福祉センターが川合新田にサンライフ長野として開館する。
	9月 4日	育児電話相談室が夜間保育所の若松保育園に開設される。
	10月 20日	市民ギャラリーが長野大通り田町交差点地下道に開設される（のち長野駅東西連絡地下道にも開設）。
	10月……	市内の国道18号線で中央変移方式を始める。
	60年1月 28日	国道19号線大安寺橋でスキーバスが転落し、25人が死亡する（9月20日大安寺新橋工事を早めて完成し渡り初め）。
	2月……	東部浄化センターがホテル実験水路を作り研究を進める（のち、いきいき下水道賞などを受賞）。
	3月 14日	国鉄安茂里駅と長野電鉄附属中学前駅が開業する。
	26日	長野高校野球部が選抜高校野球大会に出場する。
	28日	レッサーパンダ一つがいが石家市から贈られ、茶臼山動物園で公開する。
	4月 1日	長野市公文書公開制度が発足する。 北郷体育館と川合新田体育館が完成し利用が始まる。
	6日	松代東条児童センターと川中島児童センターが完成し利用が始まる。 第三セクター方式による長野ステーションビルMIDORIが完成し開業する。
	28日	長野厚生年金会館が七瀬中町に開館する。
	4月……	長野西高校の全日制課程が男女共学となる。
	5月 10日	精神薄弱者授産施設の小田切園が小田切塩生に完成し、竣工式を行う。
	24日	暴力団の発砲事件が三輪でおこり、市民3人が負傷する（のち、暴力団追放住民大会開催）。
	7月 1日	市立長野図書館が長門町に開館する。
	22日	住民記録がオンライン化される。
	26日	地附山で地すべり災害が発生し、湯谷団地の一部と老人ホーム松寿荘がのみこまれ、松寿荘のお年寄りが26人死亡する（災害救助法が適用）。
	28日	少年科学センターが城山に開館する。
	9月 8日	国際陸上競技長野市大会が市営陸上競技場で開催される。
	23日	市立博物館茶臼山自然史館が茶臼山公園に開館する。 清掃工場の余熱を利用した総合レクリエーションセンターサンマリンながのが松岡の清掃工場西に完成し利用が始まる。
	27日	「平和都市」の宣言をする。
10月 1日	富竹団地の建て売り住宅分譲の受付が始まる（同62年6月には宅地分譲を実施）。	
11月 25日	中央消防署北部分署を若槻東条に開設する。	
12月 5日	芹田公民館が竣工する。	
20日	市道一の鳥居線（通称七曲がり）にスノーシェッドが設置される。	
この年 ……	浅川・長沼両排水機場は、宅地化の進行により増築と排水路改修を行う。	
1986	61年1月……	特別消防救助隊に大型救助工作車を導入する。
	3月 16日	北陸新幹線長野駅周辺整備事業が起工式を迎え、駅舎の改良も進む。
	31日	衛生工場が川合新田に完成する（工事費19億2千万円）。
	4月 7日	裾花川左岸堤防道路（長安橋上流から北への一方通行）が開通する。
	20日	古里公園の整備が完了し開園する。
	4月……	湯谷児童センターと徳間児童センターが完成し利用が始まる。
	5月 11日	市域の降雨からチェルノブイリ原発事故の放射能を検出する。
	7月 1日	芹田市民プールが川合新田に完成し開場する。
8月……	若槻大通りが開通する。	

西暦	年 月 日	おもなできごと
1987	10月28日	長野広域連合が老人ホーム松寿荘を若槻上野に再建する。
	10月……	バス専用レーンが中氷鉋～青木島間に設置される。
	11月21日	中央道長野線「北信黎明の杭」打設式が篠ノ井塩崎で行われる。
	28日	1998年冬季オリンピック開催都市として立候補する。スローガンは「手をつなぎ長野に呼ぼう冬季五輪」。
	12月20日	新丹波島橋が完成し開通式を行う。
	この年 ……	市民健康診査で40才代の心電図検査を無料化する。 小中学校に人工呼吸器を配備し、突然死対策をとる。 中学校へ教育機器パソコンを導入する。
	62年1月8日	信州ふるさと自慢大集合が城山公園で行われる。
	3月27日	長野市のキャッチフレーズが「ふれ愛・ながの21」に決まる。
	4月1日	芋井体育館の竣工式を行う。
		市制90周年を迎える。市の木に「シナノキ」、市の花に「リンゴの花」が制定される。
		埋蔵文化財センターが市立博物館内に設置される。
		第一学校給食センターを高田から青木島町綱島に移転して開設する。
	24日	上信越自動車道の松代地区で設計協議がまとまり、覚書に調印する（8月10日若穂地区調印）。
	6月20日	犀川左岸堤防道路（市道米村小市線）が開通する。 「長野冬季オリンピック招致推進県民の集い」が県民文化会館で開かれるなど、招致運動が高まる。
	24日	東長野デイサービスセンターが吉田に開所する。
	8月22日	市役所第二庁舎と玄関棟の竣工式を行い一般開放する（9月1日業務開始）。
	9月1日	同報無線を開局し、地域の実情にあわせた災害情報を流す。
	13日	第1回飯綱高原健康マラソン全国大会が開催される。
	23日	長野市霊園第2次造成成分の分譲を開始する。
10月29日	（～31日）日本文化デザイン会議‘87長野が“自由でスタイル”をメインテーマに開催される。	
11月1日	稲田（一丁目分）・徳間の両地区で住居表示を実施する。	
11月……	路上パーキング制が中央通りで始まる。 善光寺山門東公衆便所御安心処と、長野駅東西連絡地下道公衆便所が開設される。	
12月21日	長野市民憲章を制定する。	
この年 ……	電線地中化事業が国道19号の中御所から緑町交差点まで完成する。	
1988	63年2月1日	行政資料コーナーを本庁舎1階に開設する。
	23日	長野自動車道「北信躍動の杭」打設式が若穂町川田で行われる。
	2月……	都市景観形成基本計画を策定し、都市景観賞を創設する（権堂広場など5点が受賞）。
	3月25日	西寺尾運動場が竣工する。
	29日	古里体育館が竣工する。
	4月10日	犀南保健センターが開所する。
	11日	80万人の台所を賄う長野地方卸売市場が真島に完成し業務を開始する。
	13日	国際コンベンション・シティ（国際会議都市）の指定を受ける。
	5月……	水道資料館が犀川浄水場に開館する。
	6月1日	1998年冬季オリンピックの国内候補都市が長野市に決定する。
	7月……	訪問看護指導制度が始まり、保健婦と在宅看護婦が寝たきりのお年寄りを訪問、看護指導をする。
	8月27日	（～28日）アスペン・ミュージック・フェスティバル長野（ジャパン）‘88・プレリュードが飯綱で開催される。
	31日	北陸新幹線の高崎～長野間が着工順位1位に決まる。
	9月11日	地価高騰抑制のため市の6割の地域が国土利用計画法による地価監視区域となる。
	10月1日	フィットネスセンターが昭和の森公園に開所する。

西暦	年 月 日	おもなできごと	
1989	3日	松代支所が改築され、新庁舎で業務を始める。	
	14日	通明小学校がよい歯の学校表彰で日本一になり、文部大臣賞を受賞する。	
	12月5日	中御所地区で住居表示を実施する。	
	14日	塩崎運動場が竣工する。	
	平成元年1月6日	冬季五輪候補都市を競いあった4市の子どもたちが錬成センターで一同に会しオリンピック少年少女友の会を設立する。	
	21日	長野市南部働く婦人の家を篠ノ井小森の南部福祉総合センターに開館する。	
	2月19日	朝陽小学校合唱部が子ども音楽コンクール全国大会で第1位となり、文部大臣賞を受賞する。	
	3月8日	F I Sワールドカップ志賀大会が行われ、17か国330人の役員・選手団が長野に来る。	
	5月2日	長野市防災市民センターを消防局南側（居町）に開所する。	
	12日	オリンピックセンターが長野バスターミナル会館内に開設される。	
1990	22日	「長野市の門」（野彫刻）、ふるさと創生1億円事業として3か所（篠ノ井横田・信更町安庭・長沼地区赤沼）に設置が決まる（同2年6月完成）。	
	10月12日	オリンピック招致にあたり、全国規模の招致委員会が設立され、I O C委員や関係者が長野市を訪れ招致運動が高まる。	
	11月2日	善光寺本堂の昭和の大修理が完成し、落慶法要を行う。	
	2年2月16日	（～18日）フリースタイルスキー'90F I Sワールドカップ・ナガノ・ジャパンが飯綱高原スキー場で開催され、世界16か国のトップスキーヤーが参加する。	
	4月26日	東山魁夷館を城山公園に開館する（寄贈作品540点余）。	
	4月……	長野市誌刊行事業が市制施行100周年記念事業の1つとして、長野市誌編さんのための事務局を企画調整部企画課内に開設する。	
	6月25日	長野自動車道の稲荷山トンネルが貫通し、市内ルート of 全線着工により、同5年3月の開通に向け工事を急ピッチで進める。	
	1991	8月25日	松代象山地地下壕500mを全面公開する（10月1日から平日も一般公開）。
		3年3月25日	千曲川流域下水道終末処理場「クリーンピア千曲」が赤沼に完成し、供用を開始する。
		4月1日	スパイクタイヤが市内全域で使用禁止になる（スパイクタイヤ粉じん発生の防止に関する法律）。
7日		三陽・櫻ヶ岡・裾花の3中学校の過大規模校解消のため、犀陵中学校が市内19番目の中学校として川合新田に開校する。	
6月15日		（～5月26日）善光寺御開帳が行われ、期間中388万人の人出でにぎわう。	
8月20日		1998年第18回オリンピック冬季競技大会の開催都市長野市に決定する。	
9月17日		長野市の人口が住民基本台帳上、35万人を突破する。	
27日		北陸新幹線軽井沢～長野間のフル規格での建設が認可され、長野駅東口で起工式が行われる。	
11月27日		（～28日）台風19号の強風により、果樹・園芸施設等に大被害となり、若穂では最大瞬間風速41.4mを記録する。	
1992		4年4月1日	長野オリンピック冬季競技大会組織委員会（NAOC）が発足する。
	7月1日	県内初の女性消防士2人が長野市消防局に誕生する。	
	3日	緑ヶ丘小学校が芹田・南部・古牧の3小学校の一部児童を受け入れて、市内40番目の小学校として南高田に開校する。	
	7月1日	長野市個人情報保護条例を施行する。	
	3日	長野市が景観を守り育てる条例（景観条例）を施行する。	
	8月6日	ゴミ減量と資源の有効利用推進へ向けゴミ減量・再資源化推進市民会議が設立される。	
	8月6日	（11月1日古牧・若槻地区で新しいゴミ分別体系によるモデル地区事業が実施される。）	
	8月6日	長野インターのアクセス道路と松代大橋2車線が開通する（同6年松代大橋4車線化）。	
	1993	5年1月26日	長野オリンピックの大会シンボルマーク（エンブレム）が決定する。
		3月22日	丹波島橋が交通渋滞解消のため4車線化され開通する。
25日		長野自動車道の「豊科I C～更埴J C」、上信越自動車道の「更埴J C～須坂長野東I C」の供用を開始する。	

西暦	年 月 日	おもなできごと
1994	4月……	三本柳小学校が青木島・下米鉤・川中島の3小学校の一部児童を受け入れて、市内50番目の小学校として丹波島に開校する。
	9月 9日	県内でも珍しい斜張橋、裾花あやとり橋が開通する。
	10日	1998年第7回パラリンピック冬季競技大会の開催都市が長野市に決定する。
	17日	長野オリンピックの大会マスコット「スノーレッツ」が決定する。
	6年1月21日	長野オリンピックのマスコット、スノーレッツ4羽の愛称が決定する。
	3月 2日	オリンピック旗がリレハンメル（ノルウェー）から長野市に到着する。
	22日	パラリンピック旗がリレハンメルから長野市に到着する。
	7月 1日	ふれあい福祉センターが市民の福祉とボランティアの拠点として、緑町に開館する。
	8月 1日	ゴミ減量と再資源化に向けて、ゴミの5分別収集が全市で始まる。交通渋滞解消のため、国道19号線の両郡橋と明治橋が架け替えられ開通する。
	3日	長野地方气象台で観測史上最高の記録的な猛暑と小雨のため、全市に節水と呼び掛け、農作物等干ばつ対策本部を設置する。
1995	この年 ……	長野オリンピックボランティアに約3万2千人、長野パラリンピックボランティアに約2千600人が応募する。
	7年1月17日	阪神地方を中心に大地震（M7.2）が発生し、救援に市内から多くのボランティアが参加する（阪神・淡路大震災）。県外3市（町田9月・上越10月・富山12月1日）と災害時の相互応援協定を締結する。
	3月……	国道19号線に双子トンネルに代えて、犬戻トンネルが開通する。
	4月 1日	更級郡・上水内郡10か町村の消防・救急業務の委託を受けて、長野広域消防が発足し、鳥居川消防署と新町消防署が開設する。
	6日	広徳中学校が更北・川中島・篠ノ井東の3中学校の過大規模改善のため、市内11番目の中学校として、稲里町田牧に開校する。
	10日	勤労者女性会館しなのきが女性団体や勤労者団体の拠点として、西鶴賀町に開館する。
	12日	権堂商店街アーケードが全面改装され完成し、記念セレモニーが行われる。
	5月14日	長野オリンピック千日前イベントが、若里に完成したアイスホッケーA会場（ビッグハット・3月31日竣工）で開かれる。
	6月 1日	長野市民病院が6診療科・150床で古里地区富竹に開院する。
	7月 1日	ながのコミュニティ放送（愛称FMぜんこうじ）が開局する。
1996	8月 6日	利便性向上と瓶・缶のリサイクル推進のため、サンデーリサイクルが始まる。
	9月14日	篠ノ井駅舎が改築され、橋上駅となって開業する（9月22日北長野駅舎、12月6日川中島駅舎が新装開業）。
	10月 6日	北陸新幹線「長野～軽井沢間」のレール発進式が行われる。
	11月 6日	箱清水地区で新しい住居表示を実施する。
	30日	上越自動車道の長野IC～須坂長野東IC間が4車線化され、同時に信州中野ICまで開通する。
	8年1月……	長野市民病院に理学診療科（1月）、脳神経外科（4月）、眼科・泌尿器科（6月）が増設される。
	3月……	'96ジャパン・パラリンピック氷上競技大会が開催される。
	4月 1日	都市計画新用途地域を施行する。資源化施設のリサイクルプラザが新清掃工場東側に開所する。
	6月22日	橋上化した長野駅が開業し、東西自由通路の一部の供用を開始する。
	6月……	観光情報センターをJR長野駅構内に開所する。
7月 1日	人権を尊び差別のない明るい長野市を築く条例を施行する。	
22日	安茂里伊勢宮地区で新しい住居表示を実施する。	
8月 2日	中央通り改築事業が、電線地中化・アーケード撤去・歩道改良など完了して完成する。	
9月 7日	フィギアスケートとショートトラックスピードスケート会場のホワイトリング（真島総合スポーツアリーナ）の竣工式を行う。	
11日	長野市の人口が住民基本台帳上、36万人を突破する。	

西暦	年 月 日	おもなできごと
1997	24日	新屋島橋が開通する。
	28日	安茂里小市地区で新しい住居表示を実施する。
	11月 1日	長野市民病院訪問看護ステーションを市民病院内に開所する。
	9日	ボブスレー・リュージュ会場のスパイラル（中曽根）の竣工式を行う。
	12月 2日	浅川ループラインが開通する。
	14日	スピードスケート会場のエムウェーブ（北長池）の竣工式を行う。
	18日	（～22日）アイスホッケー長野カップ'96がビッグハットで開催される。
	26日	五輪大橋が開通する。
	9年2月 4日	（～9日）フリースタイルスキー世界選手権大会が飯綱高原スキー場で開催される。
	7日	長野オリンピック文化・芸術祭が始まる。
	14日	（～16日）世界スピードスケート選手権大会など、長野オリンピック大会前の国際競技大会が開催される。
	3月 20日	（～23日）長野パラリンピック前大会（アイススレッジ競技）が開催される。
	4月 6日	（～5月31日）善光寺御開帳に、56日間で全国から515万5千人が参拝する。
	7月 11日	五明西寺尾線・東福寺稲里線・今井田牧線が開通する。
1998	9月 30日	長野運動公園総合運動場アイスアリーナ「アクアウィング」が竣工し、オリンピック競技施設がすべて整う。
	10月 1日	「長野～東京間」を最短1時間19分で結ぶ北陸新幹線が開業する。 「篠ノ井～軽井沢間」にしなの鉄道が開業し、新しくJR今井駅ができる。 JR長野駅東口広場・地下駐車場・東西自由通路の供用が開始される。
	16日	長野市制施行100周年記念式典を挙げる。
	11月 4日	安茂里差出南地区で新しい住居表示を実施する。
	22日	東外環状線（県道三才大豆島中御所線）が開通し、県庁大門町線の開通でセル環状線整備が完成する。 駐車場案内システムが本格的に移動する。
	12月 2日	国道18号線の母袋高架橋（立体交差）が完成する。
	24日	国道19号線の長野南バイパスが開通する。
	10年2月 7日	（～22日）長野オリンピック冬季競技大会が開催される。
	3月 5日	（～14日）長野パラリンピック冬季競技大会が開催される。
	4月 3日	南長野運動公園内に聖火台を移設する。
	15日	若里市民文化ホールがビッグハット北側に完成する。
	23日	長野市フルネットセンターが地域の情報通信網の拠点として、鐘紡跡地に発足する。
	7月 1日	安茂里老人福祉センターなど3か所を拠点として、24時間対応の巡回型ホームヘルプサービスを実施する。 育児の拠点として、子育て支援センターを山王保育園に開設する。
	29日	（～8月3日）小中学生代表16人がIOC本部に招待される。
1999	9月 16日	（～22日）台風5、7号により総額約16億2千800万円の被害が発生する。
	23日	エムウェーブで世界初の氷笛によるスケートリンク整備を実施する。
	10月 17日	今井ニュータウンが竣工する。
	23日	長野オリンピック・ハーモニーで支援対象国15か国への支援金贈呈を開始する。
	11月 24日	平成11年度から長野市など全国4市を中核市とする政令が公布される。
	11年1月 12日	桐原・中越の両地区で新しい住居表示を実施する。
	12日	長野オリンピックでの一校一國運動などが評価され、世界に開かれたまち部門で長野市が自治大臣表彰を受ける。
	20日	（～31日）高校総体、ながの国体スケート競技会・アイスホッケー競技会が開催される。
	2月 6日	（～7日）長野オリンピック1周年記念イベントを開催する（前年1月28日、市議会が2月7日を「長野オリンピック記念平和とスポーツの日」とすることを決議）。
	3月 6日	（～3月7日）長野パラリンピック1周年記念イベントを開催する。
	4月 1日	長野市が中核市に移行する。

西暦	年 月 日	おもなできごと
2000	18日	長野市保健所を若里に開所する。
	5月16日	第1回の長野オリンピック記念長野マラソンが信毎マラソンを引き継いで始まる。
	9月16日	アクアウィングが総合市民プールとして長野運動公園北側に開館する。
	10月1日	清掃センターがダイオキシン類削減のため、3年計画で焼却施設の改修工事を開始する。
	12月30日	介護保険の要介護・要支援認定を開始する。
	12年3月3日	若里地区で新しい住居表示を実施する。
	25日	上信越自動車道が全線開通する。
	4月1日	(～5日) 2000世界スピードスケート距離別選手権大会がエムウェーブで開催される。
	4月1日	長野商業高校が第72回選抜高校野球大会(春の甲子園)に出場する。
	4月1日	中心市街地を回る循環バス「ぐるりん号」の運行を開始する。
2001	16日	介護保険制度が始まる。
	6月29日	長野広域行政組合が解散し、長野地域18市町村で組織する長野広域連合が発足する。
	7月13日	オリンピック開閉会式会場を野球場に整備した、長野オリンピックスタジアムが開場する。
	7月21日	放射性物質モナザイトが市内でも発見される。
	8月22日	長野そごうが自己破産を申請し、即日店舗を閉鎖する。
	10月26日	大手スーパーのダイエーが、ダイエー長野店の営業を年末で打ち切ることを発表する。
	10月26日	辰巳隧道(市道吉田朝陽線)が完成する。
	11月20日	(～27日) 全国市長会・長野市など主催の第62回全国都市問題会議がビッグハットで開催される。
	13年2月3日	稲里町中央地区で新しい住居表示を実施する。
	4月1日	ワールドカップ大会(3日～4日リュージュ・スケルトン、10日～11日モーグル)が開催される。
2002	4月1日	おでかけパスポート事業が、70歳以上の市民の市内路線バス利用を対象にして始まる。
	4月22日	育児の相互援助活動を行う長野市ファミリー・サポート・センターを設立し、勤労者女性会館しなのきに事務局を置く。
	4月……	(～24日) 安茂里小市地籍で林野火災が発生し、約28haが焼失する。
	5月8日	豊かな自然や希少動植物を守るため、市民の協力を得て長野市版レッドデータブックの作成を始める。
	6月15日	(～14日) 長野市・石家市友好都市締結20周年記念の友好代表団が訪中する(10月3日～5日石家市代表団が長野市を訪問)。
	9月27日	2005年第8回スペシャルオリンピックス冬季世界大会が、長野市を主会場として開催されることが決定する。
	10月16日	浅川端遺跡より馬形帯鉤(ベルトのバックル)が出土する。
	10月……	(～17日) 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が10都県合同で長野市を会場に開催される。
	11月5日	環境ISO14001取得に向けて、市庁舎などで取り組みを開始する。
	14年1月25日	松岡地区で新しい住居表示を実施する。
2002	3月18日	市庁舎・清掃センターをはじめ、52施設で環境ISO14001認証を取得する。
	4月1日	(～24日) 2002世界フィギュアスケート選手権大会が長野オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)で開催される。
	4月1日	同12年4月策定の「あんしんいきいきプラン21(老人保健福祉・介護保険事業計画)」を見直し、15年度～19年度の計画策定を始める。
	11月20日	長野市メールマガジン「ふれ愛ながの」を創刊する。
	5月……	(～5月6日) ながの花フェスタ2002が開催され、善光寺花回廊で中央通りに花びらが敷きつめられる(20日・21日は花のじゅうたん絵「インフィオラータ」でにぎわう)。
	7月11日	長野市健康づくりプラン「健康ながの21」を、生涯を通じた市民の健康づくりのため策定する。
	7月11日	プロ野球フレッシュオールスターゲーム2002がオリンピックスタジアムで開催される。

西暦	年 月 日	おもなできごと	
2003	10月8日	豊野町から長野市へ任意合併協議会設置の申し入れがある。	
	11月10日	真田サミット 2002in ながのを松代町で開催する。	
	12月25日	長野市・豊野町が任意合併協議会を設置する。	
	15年2月8日	(～15日) 善光寺を五色の光でライトアップする善光寺ゆめ常夜灯が開催される。	
	15日	(～16日) スパイラルでスケルトン世界選手権長野大会が開催される。	
	3月5日	大岡村・戸隠村から長野市へ任意合併協議会設置の申し入れがある。	
	13日	鬼無里村から長野市へ任意合併協議会設置の申し入れがある。	
	4月1日	第三次長野市総合計画後期基本計画を施行する。	
	6日	(～5月31日) 7年に一度の善光寺御開帳が行われ過去最高の628万人が参拝に訪れる。	
	17日	長野市・大岡村・戸隠村・鬼無里村が任意合併協議会を設置する。	
	4月……	長野市男女共同参画推進条例を制定する。	
	6月1日	もんぜんぷら座が市民公益活動センターやこども広場「じゃん・けん・ぽん」などを備えて新田町(旧ダイエー跡地)に開設する。	
	7月……	長野市自然環境保全条例を制定し、飯綱高原を自然環境保全地域として指定する。(9月1日施行)	
2004	8月12日	長野工業高校が第85回全国高校野球選手権大会(夏の甲子園)に初出場する。	
	8月28日	日本オリンピック委員会(JOC)との間でパートナー都市協定(オリンピック施設を練習場として提供・協力)を締結する。	
	11月16日	(～18日) 2003ワールドカップ・バレーボール男子長野大会がホワイトリングで開催される。	
	12月22日	長野地域合併協議会を設置する。	
	16年3月25日	県内初の公募公債であるながの市民債を発行する。	
	4月17日	生涯学習をテーマに1年間にわたり誘客をはかる「エコール・ド・まつしろ」が松代城復元春まつり(～18日)を皮切りに始まる。	
	5月17日	長野市・豊野町・戸隠村・鬼無里村・大岡村合併協定調印式を行う。	
	28日	(～6月5日) 姉妹都市提携45周年記念事業でクリアウォーター市親善訪問団が来訪する。	
	8月30日	稲田地区(二～四丁目分)で新しい住居表示を実施する。	
	9月1日	地域循環コミュニティバス「若里・更北ぐるりん号」、「東北ぐるりん号」の運行を開始する。	
	10月8日	(～20日) 台風22、23号が猛威を振るい市内でも大きな被害が出る。	
	17日	毎月第3日曜日に市役所の一部窓口の日曜開庁を開始する。	
	11月18日	長野市・豊野町・戸隠村・鬼無里村・大岡村が、平成17年1月1日に合併することが正式に決定する。	
2005	12月7日	市役所内のプロジェクトチームがまとめた都市内分権構想の最終報告を発表する。	
	17年1月1日	豊野町・戸隠村・鬼無里村・大岡村が編入合併し、新長野市が誕生する。	
	2月26日	(～3月5日) 2005年スペシャルオリンピックス冬季世界大会が長野市を中心に開催される。	
	28日	檀田地区で新しい住居表示を実施する。	
	4月1日	産学行(官)連携の拠点施設長野市ものづくり支援センター(通称UFONagano)が信州大学工学部内に完成する。	
	17日	第1回長野パラリンピック記念長野車いすマラソンが開催される。	
	7月17日	市役所の一部窓口の日曜開庁を毎月第3日曜日に本格的に実施する。	
	8月5日	長野市百川臨海学校(新潟県糸魚川市)が閉校する。	
	11月7日	西和田地区で新しい住居表示を実施する。	
	12日	使われていない商家や蔵を活用したテナントミックスによる新しい商業施設「ぱていお大門・蔵楽庭」を大門町に開設する。	
	2006	18年2月10日	(～12日) 長野オリンピック記念国際アイスホッケー大会長野カップ2006が開催され、日本が優勝する。

西暦	年 月 日	おもなできごと
2007	3月10日	(～19日) トリノパラリンピック(イタリア)に日本代表として長野市在住の2人が出場する。
	4月1日	県内初のPFI手法(民間の資金や運営ノウハウを活用)により事業化され、高齢者福祉施設を備えた複合型温泉利用施設「湯～ぱれあ」を若穂綿内に開設する。
	28日	若槻地区住民自治協議会「コミュニティわかつき」が市内初の地域自治組織として設立される(都市内分権元年として位置づける)。
	7月……	豪雨による災害で、市内各所に道路決壊、土砂崩落、農業被害などが発生する。
	8月8日	松代高校が第88回全国高校野球選手権大会(夏の甲子園)に初出場する。
	9月22日	長野銀座地区の再開発事業が完成し、TOiGOを問御所町に開設する(同年10月1日に生涯学習センターも開所)。
	10月1日	真島保健センターを真島に開所する。
	30日	平林地区で新しい住民表示を実施する。
	この年……	記録的な大雪が続き、市民生活に大きな影響が出る。 クマ・カモシカ・イノシシなどの出没が相次ぎ、農作物等に被害が出る。
	19年3月30日	ケーズタウン若里が、若里3丁目(ダイエー跡地)に開設する。
	5月……	エムウェーブ、スパイラルがナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設に指定される(平成22年6月に再指定される)。
	9月30日	長野新幹線「あさま」開業10周年記念式典が開催される。
	10月1日	(～12月31日)小判型共通商品券「ながの小判」が、中心市街地商業活性化のため販売される(利用期間は翌年1月31日まで)。
	27日	長野市制施行110周年記念式典を挙げる。
10月……	市政の応援を目的に、首都圏で活躍されている長野市に縁のある方々をメンバーとした「ふるさとNAGANO応援団」を設立する。	
11月20日	長野市公文書館が城山分室に開館する。	
11月……	茶臼山自然史館、戸隠地質化石館が閉館する。	
この年……	『大河ドラマ「風林火山」特別企画展体感!川中島の戦い2007』が開催される。 国宝善光寺本堂再建300年を迎える。 1200万人観光交流推進プラン「戸隠イヤー」を実施する。	
2008	20年1月26日	(～30日)第63回国民体育大会冬季大会スケート競技会がエムウェーブとビッグハットで開催される。
	2月2日	(～5日)第28回全国中学校スケート大会がエムウェーブとビッグハットで開催される(10年連続開催の1年目)。
	9日	長野冬季オリンピック10周年記念式典がビッグハットで開催される。
	2月20日	信州新町・中条村から長野市へ合併に関する協議会の申し入れがある。
	4月7日	市立長野高等学校が、男女共学の単位制総合学科高校として、市立阜月高校に併設し開校する。
	23日	善光寺山門(三門)平成の大修理が完成し、山門登楼内部の一般公開が開始される。
	26日	北京2008オリンピック聖火リレーが開催される。
	7月26日	戸隠地質化石博物館が旧柵小学校校舎を再利用し開館する。
	10月1日	ながの子育て応援カード事業を実施する。
	2日	長野市・信州新町・中条村合併協議会を設立する。
	11月26日	国・県との国民保護共同実動訓練がビッグハットやJR長野駅などで実施される。
	この年……	長野冬季オリンピック・パラリンピック開催から10周年を迎え、さまざまな記念事業が実施される。 1200万人観光交流推進プラン「善光寺イヤー」、「飯綱高原イヤー」を実施する。



西暦	年 月 日	おもなできごと
2009	21年2月19日	長野市・信州新町・中条村合併協定調印式を行う。
	3月22日	篠ノ井・松代両地区を結ぶ赤坂橋が開通する。
	4月1日	中山間地域活性化のために「地域活性化アドバイザー」を創設する。 インターネットテレビ局「愛テレビながの」が開局する。
	5日	(～5月31日) 善光寺御開帳が行われ、673万人が参拝に訪れる。
	20日	住民自治協議会と基本協定を締結する。
	26日	(～5月20日) 戸隠神社式年大祭が行われる。
	28日	新型インフルエンザ危機対策本部を設置する。
	5月31日	ながの「きらめき」商品券を発行する。
	8月20日	長野日大高校が第91回全国高校野球選手権大会(夏の甲子園)に初出場する。
	10月1日	家庭ごみ処理手数料有料化制度が始まる。
	8日	(～11日) クリアウォーター市姉妹都市提携50周年記念訪問団が来訪する。
	11月7日	(～8日) 第一回信州戸隠トレイルランレース&アウトドアフェスタが開催される。
	この年 ……	新型インフルエンザが流行し、保育園、小・中学校などで休園や学級閉鎖などが相次ぎ、県からインフルエンザ警報が発令される。 1200万人観光交流推進プラン「善光寺イヤー」、「鬼無里イヤー」を実施する。
	2010	22年1月1日
2月 ……		市役所第一庁舎・長野市民会館の基本構想を決定する。
3月6日		市立皐月高校が閉校する。
……		柳原支所・柳原公民館・東部文化ホールが完成する。
4月1日		住民自治協議会が本格的にスタートする。
20日		(～28日) 長野市・クリアウォーター市姉妹都市提携50周年を迎え、市民親善訪米団を派遣する。
6月1日		エムウェーブ、スパイラルがナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設に再指定される。
11月23日		更北地区、主要地方道・長野真田線が開通する。
この年 ……	記録的な猛暑で、各地で観測史上最高の気温を記録する。 観光キャンペーン「2010松代イヤー」を開始する。	
2011	23年2月2日	長野電鉄活性化協議会が屋代線を廃止し、バスによる代替を決定する。
	3月31日	長野市民会館が閉館する。
	4月2日	とがくし保育園、信更保育園が開所する。
	30日	市道鬼無里戸隠東線が開通する。
	7月24日	アナログ放送が終了する。
	9月18日	市議会議員一般選挙が行われる。
	11月5日	篠ノ井消防署更北分署が開署する。
	26日	中国石家庄市友好都市締結30周年記念式典が開催される。
	この年 ……	東日本大震災・長野県栄村を中心とする地震が発生する。 観光キャンペーン「篠ノ井イヤー」「信州新町イヤー」を開始する。
	2012	24年3月16日
31日		長野電鉄長野電鉄屋代線が3月31日の運行をもって廃線され、4月1日から代替バス「屋代須坂線」が運行を開始する。
4月11日		表参道長野オリンピックメモリアルパークがオープンする。
7月28日		戸隠キャンプ場がグランドオープンする。
10月 ……		長野駅善光寺口駅前広場の整備工事が開始される。
2日		富山市と集客プロモーションパートナー都市協定を締結する。
20日		アビリンピック2012(第33回全国障害者技能競技大会)が開催される。
27日		バス共通ICカード「KURURU(くるる)」「おでかけパスポート」の運用が開始される。
11月1日		中央消防署東部分署が開署する。
この年 ……		観光キャンペーン「ながの『四季の彩り』キャンペーン」を開始する。
2013	25年2月15日	ながのシティプロモーション実行委員会を設立する。
	3月20日	後町小学校が閉校する。
	4月1日	大豆島総合市民センターがオープンする。
	11日	「長野市歴史的風致維持向上計画」が、文部科学大臣・農林水産大臣・国土交通大臣から認定を受ける。

西暦	年 月 日	おもなできごと
2014	4月27日	茶臼山動物園のモノレールが開通する。
	8月6日	新第一庁舎および(仮称)長野市民文化芸術会館の建設工事が始まる。
	9日	福井市と集客プロモーションパートナー都市協定を締結する。
	10月1日	(仮称)長野市民文化芸術会館を管理・運営する「一般財団法人長野市文化芸術振興財団」が発足し、芸術監督に久石譲さんが就任する。
	11月10日	AC長野パルセイロがJFL(日本フットボールリーグ)で初優勝する。
	26年1月……	戸隠スキー場が開場50周年を迎える。
	3月15日	北陸新幹線(長野経由)長野・金沢間の開業に先立ち、同新幹線用の新型車両E7系「あさま」が運行を開始する。
	29日	JR長野駅東口にユメリアバスパークがオープンする。
	31日	昭和60年10月に開館したサンマリーンながのが閉館する。
	4月1日	地域おこし協力隊員を配置する。
	26日	北部スポーツ・レクリエーションパークがオープンする。
2015	7月……	マイマイガが大量発生する。
	10月1日	中心市街地循環バス「ぐるりん号」に電動バスを本格導入する。
	11月22日	長野県北部を震源とする神城断層地震が発生し、市内でも震度6弱を観測する。
	27年2月27日	南長野運動公園総合球技場が完成する。
	3月14日	北陸新幹線(長野経由)長野・金沢間が開業する。
		しなの鉄道北しなの線が開業する。
		長野駅善光寺口駅前広場整備事業が完成する。
	27日	妙高戸隠連山国立公園が32番目の国立公園として誕生する。
	29日	中央通り歩行者優先道路化事業、権堂イーストプラザの完成式典が行われる。
	4月1日	水道事業が給水開始から100周年を迎える。
	5日	(～5月31日)善光寺御開帳が行われ、707万8千人が参拝に訪れる。
2016	7月18日	ながのプレミアム商品券の一般販売が開始される。
	10月8日	(～9日)第77回全国都市問題会議を開催する。
	25日	AC長野パルセイロ・レディースがなでしこリーグ2部で初優勝する。
	28年1月4日	市役所の新第一庁舎が開庁する。
	1月17日	(～12月12日)大河ドラマ「真田丸」の放映にあわせ、「信州松代真田大博覧会2016」が真田宝物館で始まる。
	3月29日	長野地域連携中枢都市圏連携協約合同締結式が開催される。
	31日	信田小学校、更府小学校が閉校する。
	4月1日	信更小学校が開校する。
	5月3日	市役所第一庁舎・長野市芸術館竣工記念式典を行う。
	22日	(～26日)友好都市締結35周年を記念して石家庄市友好代表団が来訪する。(10月16日～21日長野市友好代表団を石家庄市へ派遣する。)
	6月5日	第67回全国植樹祭がエムウェーブを主会場として開催される。
2017	9月22日	大豆島体育館が開館する。
	10月11日	「住民票の写し」と「印鑑登録証明書」のコンビニ交付サービスを開始する。
	29年1月27日	(～31日)「ながの銀嶺国体」スケート競技大会が開催される。
	2月23日	戸隠地区(宝光社、中社)が、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定される。
	4月1日	市立長野中学校が開校する。
	27日	長野市制120周年記念式典を行う。
	5月1日	中央消防署新庁舎で業務を開始する。
	4日	ながの獅子舞フェスティバルを初開催する。
	8日	更北支所の新庁舎が完成し、業務を開始する。
	7月1日	「八幡原史跡公園」の名称を「川中島古戦場史跡公園」に変更する。
	10月29日	市長選挙、市議会議員補欠選挙が行われる。

(注) 「…」は月日不詳

資料 企画課、広報広聴課『広報ながの』